

課題4．子どもと家族へのボランティア活動

活動項目	活動項目別の実績(概要)
実施活動	<p>1. ボランティア受入状況 子どもと家族の心の安らぎなど、子どもの療養環境改善のため導入。 H13.11.1 当センターオープンと同時に受け入れ開始。 1) ボランティア受入要領の策定 (H13.11.1) 2) ボランティア募集：県・名古屋市社会福祉協議会等にポスターやチラシにて 3) ボランティア受け入れ状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 登録者数：H16年3月末現在新規登録者58人 延べ登録者数298人 (平成15年3月活動者数179人) ・ 団体登録数：2団体(小児の森プロジェクト、ともしび) ・ ボランティア活動時間(H15年4月～16年3月) 月実活動者計473人、延活動者計1,497人、延活動時間4,039時間 <p>2. ボランティア活動内容 (Bauen Platzとしてグループ化) 外来ふれあい活動：プレイルーム活動、ミニ水族館活動 病棟ふれあい活動：学習・英語ボランティア、わくわくワークなど 環境さわやか活動：生花の活け込み、園芸、草取り、季節の飾りつけ 心療科の自閉症学習会ボランティア：事前レクチャーの実施の元 こども図書室：病棟への貸し出し、ブック、絵本の整理 どんぐりハウス：リビングの飾り付け、他機関との交流 事故予防ハウス：受付、説明 イベント企画協力：行事他へ実行委員会から参加 自主グループ活動：大府市福祉健康フェア・21世紀愛知の子ども健康フォーラム出展 アチェメックの森(小児の森)プロジェクト：センター隣の森の小径づくりの会を4回開催</p> <p>3. ボランティア委員会 (別添)</p>
教育・研修	<p>平成15年度内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講演(新規登録希望者と既登録者一緒に受講) ・ 交流会(新規登録希望者と既登録者の交流) ・ 新規登録者オリエンテーション ボランティア活動内容紹介、感染症問診票にて結核始め各種感染症への注意・検診の勤め、ボランティア保険 <p>講演内容及び受講者数</p> <p>H15,5,16 ボランティア活動における感染症予防対策(15人) 総合診療部長兼保健室長 山崎 嘉久</p> <p>H15,7,12 ボランティアさんと共に(45人) 保健センター保健室 塩之谷 真弓</p> <p>H15,9,19 わくわくチーム医療を目指して(19人) 保育士 原 純子</p> <p>H15,11,8 外来・病棟で出会う子ども(15人) 看護師 鈴木 とも子</p> <p>H16,1,16 子どもの健康とボランティア(27人) 臨床心理士 大河内 修</p>

情報サービス	ボランティアニュースレター(第1号~第4号)を発行。ホームページにボランティア募集と研修、オリエンテーション案内などとともに掲載。 ACHEMECの仲間たち-子どもと家族の心に安心と安らぎを-(ボランティア活動報告集3)を発行。
--------	---

この事業に関連した実績としての調査報告やパンフレット、インターネット情報

資料の名称	発行日等	資料番号
ACHEMECの仲間たち -子どもと家族の心に安心と安らぎを-(ボランティア活動報告集3)	H16年3月	(冊子)
ボランティアニュースレター 第1号 第2号 第3号	H15年6月20日 H16年11月01日 H16年02月15日	ホームページ掲載

事業項目ごとの評価：子どもと家族へのボランティア活動

評価の方法・手段	<ol style="list-style-type: none"> 1. ボランティア登録者数、活動時間 2. 内容の評価 3. 自主グループ化の評価：ボランティアニュースレターの発行、バザー他自主グループ活動の広がりなど 4. アンケート調査
評価の概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 有用性 <ol style="list-style-type: none"> 1) ボランティア登録者数 平成15年度の新規登録者数は、3月末現在58人で平成14年末より減少しているが、各月の実活動者は26人~55人と幅広く、平均39人で平成14年度とほぼ同じであった。 活動時間は平成16年3月で1,497時間であった。14年度と比較すると少なくなった。これは、イベントなどの活動時間が減少したことが関係している。 2) 活動内容 15年度から図書室が開室し、ブックや本の整理、本の貸し出しが始まった。また、ボランティアの横のつながりを深め、絵本の読み聞かせを実施するための話し合いの場を設け、継続をしている。 患者家族の宿泊施設の運営については、他機関との交流会を実施した。 3) 自主グループ化について Bauen Platzとしてグループ化し、大府市社会福祉協議会にグループ登録。 <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会の会議や研究会に参加 ・独自のホームページを作成しイベント情報や掲示板運営などを運営 baubau HP : http://www.5d.biglobe.ne.jp/baubau/ ・ボランティアニュースレターについては、保健室と協働し年3回発行 ・大府市福祉健康フェア出展：活動紹介とバザー ・21世紀愛知の子ども健康フォーラム出展：ボランティア情報コーナー、・工作コ

	<p>ーナー・バザーコーナー</p> <ul style="list-style-type: none">・独自の講習会の開催・当センター行事(夏祭り)に実行委員として出席し企画から参加 <p>4) アンケート調査</p> <p>継続の意志確認と希望活動内容などの調査を実施中</p> <p>ボランティア運営について調査実施中</p> <p>2. 問題点</p> <p>外来プレイコーナーは、曜日によりボランティアさんが多くいる時と少ない時の片寄りがあった。全体的には、活動する上でボランティア同士の連携や情報交換などが必要であるが、ボランティア同士の横のつながりが不十分なところがあり、今後は、活動場所毎のグループ化をはかっていき横のつながりが出来るような支援が必要である。</p> <p>3. 業継続に関する意見</p> <p>外来を受診する子どもや家族から、ボランティアがいることによる安心感、療養環境改善への感謝の声が届いている。外来内容の充実に合わせ、職員全体はもちろん外来での部署担当者からのボランティアへのサポートに力を入れ、自主活動として継続できるようにしてゆく必要がある。</p> <p>また、病棟の増加、子ども図書室や患者家族宿泊施設の運営、ボランティアをコーディネートする事務作業など、今後の充実を図ってゆきたい。</p>
--	---

ボランティア委員会報告

委員会名	平成 15 年度 第 1 回 ボランティア委員会
開催日時 場 所 参 加 者	日 時 平成 15 年 5 月 9 日 (金) 午後 5 時 ~ 午後 5 時 55 分 場 所 研修室 参加者 山崎、代小木曾 (飯田) 鈴木、早川、代植山 (原) 木野、青山 7 名
議 題	1 14 年度ボランティア活動の報告 2 ボランティア受入要領の改正について 3 ボランティアの受入について ボランティア活動内容と担当 4 ボランティア研修について 5 その他
内 容	1 ボランティア活動報告 資料 1 及び活動報告集 1,2 によって説明。 2 ボランティア受入要領の改正について 資料 2 の通り 3 ボランティアの受入について ・ ボランティア活動内容と担当 担当者が入り次第、各委員に配布予定。 4 ボランティア研修について ・平成 15 年度ボランティア研修会 昨年度は事前オリエンテーションという形で実施していたが、今年度は新規登録の方とすでに活動をしている方向けの合同研修会という形で実施していく。 5 その他 ・保育士より、外来プレイコーナーでここ 1 ~ 2 週間間に外来受診者や病棟へ の見舞いの方が兄弟等を預けていってしまう方がありボランティアが対応に 困ったという方があった。その対応はどうしたらよいかと問題提起。 ・外来プレイコーナーのおもちゃの管理について 時間によりおもちゃを出し入れしていくことになった。

委員会名	第 2 回 ボランティア委員会
開催日時 場 所 参 加 者	日 時 平成 16 年 1 月 15 日 (木) 午後 5 時 00 分 ~ 午後 6 時 00 分 場 所 図書室 出席者 小木曾(代理)、岩田、鈴木、関、早川、原、木野

議 題	1 平成 15 年度ボランティア活動の報告 2 感謝状について 3 感謝の集い及び交流会開催について 4 来年度の募集について 5 その他
内 容	1 平成 15 年度ボランティア活動の報告（平成 15 年 12 月現在） <ul style="list-style-type: none"> ・ 登録者数 159 人その内 15 年度新規登録数 58 人 ・ 延活動時間数 3,076 (実活動者数 373 人) ・ ボランティア研修開催回数 4 回 受講者数 94 人 2 感謝状について <ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年同様の様式で出す。 ・ 対象は、今年度活動をした人(116 人+) ・ 感謝の集いで渡す。 3 感謝の集い及び職員との交流会について <p>(1) 感謝の集いを開催</p> 日 時：3 月 13 日(土) 午後 4 時 30 分～5 時 30 分 対 象：ボランティア及び職員 内 容：1 年間のお礼の気持ちを込めて感謝状を渡す。 1 年を振り返りそれぞれの思いを語る。 <p>(2) 交流会の開催</p> 【意見】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 交流会を感謝の集いと一緒にして、リトルバードで実施したらどうか 金額のこともあり、予想としては困難である。 日 時：3 月 13 日(土) 午後 6 時 30 分～20 時 00 分 対 象：ボランティア及び職員
	4 来年度の募集について 【意見】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 外来案内や薬局への FAX 送信で戸惑っている人がいるのではないか。外来、日医、管理課の意見を保健室が集約したうえで今後検討をしていく。 ・ どんぐりハウスのボランティアについては、継続して募集をしていく。 ・ 来年度の PR 用のチラシの中に「継続して活動をしていただける方を希望する」と記載する。 5 その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 15 年度活動報告集作成する ・ ボランティア活動継続の有無とボランティアを中止した理由を含めてアンケートを取る。 ・ 病院ボランティアとして、当センターの活動が 1 月 20 日収録され、2 月 16 日午後 3 時 50 分から「スポット愛知」で放映される。